

舞手川河口付近のカブトガニ幼生生息調査



赤丸の中にカブトガニの幼生がいます！！



平成17年9月17日、舞手川河口付近のコドラート(50×100m)の中で、「水辺に遊ぶ会」のメンバーによるカブトガニの幼生生息調査が行われました。当日は蒸し暑く、また夕立があったりと大変でしたが、精力的に活動していました。このときに確認されたカブトガニの幼生は150個体程度で、齢数は3～7齢でした。

大新田海岸（ビーチクリーン会場）



平成17年9月18日に、毎年恒例となっている海岸にあるゴミの清掃活動「大新田ビーチクリーン」が行われました。清掃範囲は大新田海岸線約数百mです。海岸当日の参加者は、「水辺に遊ぶ会」の関係者と一般参加者を含めて約50人でした。参加者は海岸に散らばっている沢山のゴミを拾いました。

大新田海岸で集められたゴミ



清掃の結果、ポリ袋50袋程度のゴミが集められ処分されました。ゴミのほとんどは海岸に遊びに来た人がそのまま捨てていったもののようで、マナーの悪さを改めて感じるとともに、海岸美化の意識を常に持つ必要があると再認識させられました。

山国川河口右岸の堤防付近のゴミ



山国川河口の右岸側堤防付近に捨てられていたソファです。こんなゴミまであるのか？とびっくりしました。その他にも家電製品など、家庭で発生したゴミと思われるものがたくさんありました。捨てたのはごく一部の人だと思われませんが、もう少し海岸をきれいにしようという意識を持ってもらいたいと感じました。

海岸ゴミを使った色々な製作 (山国川学習館内)



「水辺に遊ぶ会」主導のもと、地元の小学生たちが参加している「ゴミゼロ探検隊」の活動の一環として行われたイベントであり、海岸に捨てられていたゴミを使った色々な製作物です。これを通じて、子供達にモノを作ることの楽しさを教えるとともに、海岸でのゴミの多さやゴミをなくしていこうという意識を持ってもらうことができました。このようなイベントは、「水辺に遊ぶ会」や製作の指導に当たって地元の方々、山国川河川事務所協力のもと実現したものであり、子供達が興味を持つイベントとして今後も継続的に続けていくべきだと感じました。